

バスでのご利用方法

PASMO・Suicaの利用方法

PASMO・Suicaがご利用いただけるバスの車両にはこのステッカーが表示されています。



※Suicaでバスをご利用の場合、券面に電子マネーマーク のないSuicaは、ご利用いただけません。
 ・くわしくはSuica取扱事業者にお問い合わせください。

PASMOは株式会社バスモの登録商標です。

Suicaは東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。



バスでのPASMO・Suicaのご利用方法は、**運賃前払い方式と運賃後払い方式によって異なります**のでご注意ください。

ご利用上の注意

- *PASMO・Suicaは1枚でご利用ください。他の乗車券や別のICカードと併用して乗車することはできません。
- *定期入れに、2枚以上のPASMO・Suicaや他のICカード(IC運転免許証等)を一緒に入れたままタッチしないで下さい。読取エラーとなることがあります。

！SF(ストアードフェア)とは

カード内にチャージ(入金)された運賃に使用できる金額のことです。

< 運賃前払い方式 >

乗車時にPASMOまたはSuica(以下、この説明ではカードといいます。)をIC運賃機の読取り部にタッチしてください。

この時、運賃はSFから減額されます。

降車時はタッチ不要です。

※複数人分の運賃支払い時など運賃申告が必要な場合は、読取り部へタッチする前に乗務員にお申し出ください。



< 運賃後払い方式 >

乗車時にカードを乗車用の読取り部にタッチしてください。整理券は必要ありません。

降車時にカードをIC運賃機の読取り部にタッチしてください。この時、運賃はSFから減額されます。

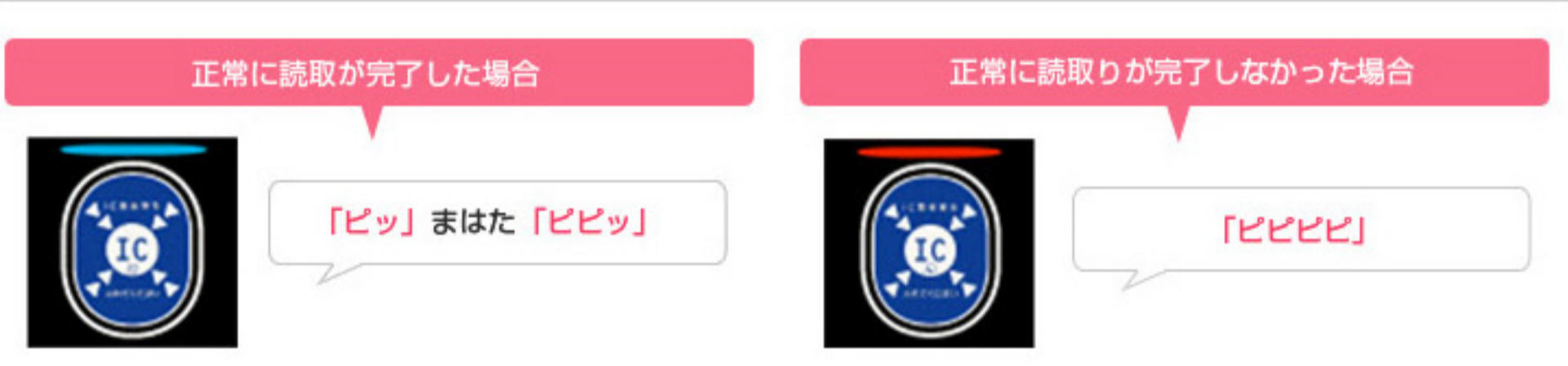
運賃後払い方式の場合は乗車時と降車時に、カードの読取り部へのタッチが必要です。

※複数人分の運賃支払い時など運賃申告が必要な場合は、IC運賃機の読取り部へタッチする前に乗務員にお申し出ください。



ポイント

正常に読み取りが完了しなかった場合には、
 読取り部分が**赤く点滅してエラー音が鳴ります**。
 その場合は、カードを再度、読取り部にタッチしてください。



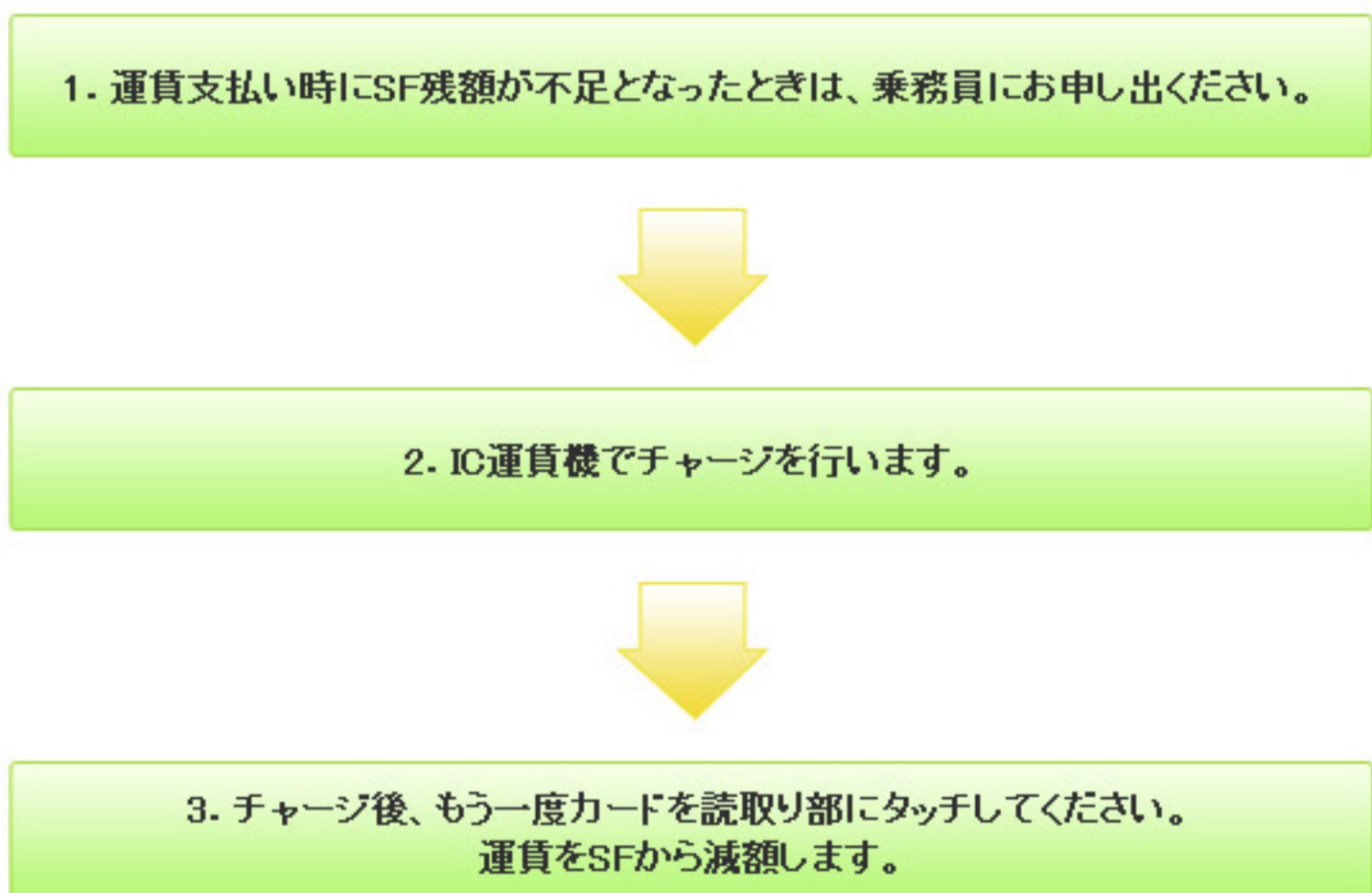
ポイント

PASMO・Suica以外(定期券・バス共通カード等)でご乗車になる場合、
使用されないPASMO・SuicaをIC運賃機に近づけないでください。
 PASMO・Suicaのカードから減額してしまう場合があります。

支払い時に残額不足になった時には？

- *運賃支払い時にSF残額が不足となったときは、乗務員にお申し出ください。
- *バスの車内にて、1,000円単位でご希望の金額をチャージ(入金)することができます。
- *チャージしたうえで、IC運賃機の読取り部にタッチしてください。
- *不足分は現金等でお支払いいただくことも可能です。

< バス車内でのチャージ方法 >



！注意事項(必ずお読みください)

- 1円単位のSF残額は運賃として使用できません。
- 複数人分の運賃支払い時や各種割引をご利用の際は、事前に乗務員までお申し出ください。
- バス車内でのチャージは、停車中をお願いします。
- 混雑時等は、チャージを制限させていただくことがあります。
- バスの車内では、SF残額が10,000円に達するまでは、何度でもチャージすることができます。

バス利用サービス

一部のバス事業者では下記のバス利用サービスを実施いたしております。
 サービス実施の有無や、サービス内容がご利用になるバス事業者にお問い合わせください。

バス利用特典サービス

バス定期券

1日乗車券

[バス特のご案内トップへ戻る](#)

